

**関係各位**

**日本介護食品協議会ホームページ新装オープンのご案内**

日本介護食品協議会

日本介護食品協議会では、創立 10 周年を記念して、このたびホームページを新装オープンすることといたしました。

新しいホームページは、現在のインターネット環境に適合した見やすいレイアウトを心がけました。また、各社のユニバーサルデザインフード商品の検索が一層容易になります。

協議会ホームページは、2 月 6 日(月)正午より新装オープンいたします。ぜひご覧ください。

**見やすいホームページへデザインへ刷新します**

現在の協議会ホームページのデザインを、現在のインターネット環境に適合した見やすいレイアウトといたしました。

**便利な商品検索機能を新しく加えます**

ユニバーサルデザインフードを取り扱う企業は年々増加しています。これとともに、ユニバーサルデザインフード商品も増加し、現在 700 アイテムを超えています。

このユニバーサルデザインフード商品のすべてを、メーカー別や区別はもとより、肉や魚などの素材別、主食、おかず、デザートなどのジャンル別、常温や冷凍などの流通形態別、そして、家庭用、業務用などの用途に応じて手軽に検索が可能となります。また、検索した結果はそれぞれ印刷することもできます。

本ページから商品を直接ご購入いただけるものではありません。商品のご購入については、各社ページにある「通販窓口」をご利用ください。通販窓口に記載のない場合は、各社の相談窓口へお問い合わせください。

以上、ご周知の程、宜しく願いいたします。

記

日本介護食品協議会ホームページ <http://www.udf.jp/>

新装開示期日 平成 24 年 2 月 6 日(月)午後 12 時より

本件の問い合わせ先 日本介護食品協議会 担当；藤崎 享

TEL 03-5256-4801 FAX 03-5256-4805

E-mail [kaigo@jca-can.or.jp](mailto:kaigo@jca-can.or.jp)

以上

## 【プレスリリース】

### 「日本介護食品協議会」について～介護食品の規格を統一～

我が国は「超高齢社会」をむかえましたが、以前より各食品メーカーでは「介護」シーンでの利用を考慮した食品の開発や販売を行ってきました。しかし、当初の「介護食品」はメーカーによって製造に関する規格や表示方法が異なるため、利用者の不便が指摘されていました。

そこで、これら利用者の不便を解消するため、食品メーカーを中心に、素材や容器など多くの企業が集まり、『日本介護食品協議会』を設立（2002年4月）し、介護食品の「食べやすさ」「使いやすさ」などについて「統一規格」を制定しました。協議会では、その規格に適合する商品をすべての人がたべやすいことから「ユニバーサルデザインフード」とし、以降、次々と「ユニバーサルデザインフード」のロゴマークを表示した商品が誕生、現在もその数は増え続けています。協議会では、「ユニバーサルデザインフード」をすべての利用者に安心して使っていただくために、関連する情報の発信や普及啓発活動、自主規格の整備などを行い介護食品業界の健全な発展を目指すとともに、みなさまの食べる楽しみを通じてQOL(クオリティーオブライフ・生活の質)の向上に貢献していきたいと考えています。

### 「ユニバーサルデザインフード」とは

日常の食事から介護食まで幅広くお使いいただける、食べやすさに配慮した食品です。その種類も様々で、レトルト食品や冷凍食品などの調理加工食品をはじめ、飲み物やお食事にとろみをつける「とろみ調整食品」などがあります。

ユニバーサルデザインフードのパッケージには必ずUDFマークが記載

されています。これは日本介護食品協議会が制定した規格に適合する商品だけについているマークです。お客さまが選び易いよう、どのメーカーの商品にも「かたさ」や「粘度」の規格により分類された4つの区分を表示しています。この区分を目安にご利用に適した商品を安心して選んでいただけます。

まずはパッケージのUDFマークをご覧ください。

日本介護食品協議会会員である食品メーカーはこの規格に基づき商品を製造・販売しています。



ユニバーサルデザインフード

### 【ユニバーサルデザインフード商品登録状況（756品目・1月末現在）】

	区分1	区分2	区分3	区分4	とろみ調整	合計
乾燥食品	0	0	2	0	51	53
冷凍食品	105	35	315	12	0	467
常温食品	14	47	109	65	1	236
合計	119	82	426	77	52	756

【会員企業数】 計48社（1月末現在）